

令和8年度
認知症看護認定看護師教育課程
特定行為研修を組み込んでいる教育課程(B 課程)

募 集 要 項



公益社団法人 兵庫県看護協会

目次

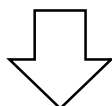
令和8年度 入講審査 概要	1
令和8年度 入講審査実施要項	2
募集人数と教育期間	
受験資格	
出願手続き	
入講審査と審査会場	
合格発表	
入講手続き	
入講審査情報開示について	
日本看護協会 認定看護師教育基準カリキュラム（認知症看護分野）	6
目的	
期待される能力	
コアとなる知識・技術	
兵庫県看護協会 認知症看護認定看護師教育課程 概要	7
教育理念	
認定看護師教育課程B課程教育理念	
認定看護師教育課程B課程教育目的	
定員・受講期間	
年間スケジュール	
教育基準カリキュラム・授業時間	
修了要件	
審査会場案内・問合わせ先	9

令和8年度 入講審査 概要

受付期間

令和 7 年 8 月 25 日 (月) ～ 9 月 19 日 (金)

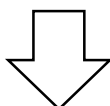
※消印有効



入講審査日

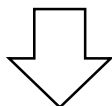
令和 7 年 11 月 8 日 (土)

(審査会場：兵庫県看護協会会館)



合格発表

令和 7 年 11 月 12 日 (水) 10:00



入講手続き

令和 7 年 12 月上旬 (予定)

令和8年度 入講審査 実施要項

1. 募集人員と教育期間

募集人数	教育期間
20名	令和8年4月～令和9年3月

2. 受験資格

- 1) 日本国の看護師免許を有すること。
- 2) 看護師免許を取得後、通算5年以上^{注1)}の実務研修をしていること。
- 3) そのうち通算3年以上は、認知症看護分野の実務研修^{注2)}をしていること。

注1) 令和7年8月31日時点で看護実務経験が5年(60か月)以上であること。

注2) 認知症看護分野の実務研修

- (1) 令和7年8月31日時点で通算3年(36か月)以上、認知症の人の多い施設(在宅ケア領域を含む)等での看護実績を有すること。
- (2) 認知症の人の看護を5例以上担当した実績を有すること。
- (3) 現在、認知症の人の多い医療・福祉施設(在宅ケア領域を含む)等で認知症の人の看護実践に携わっていることが望ましい。

※実務研修とは看護実務経験を意味しています。

3. 出願手続き

1) 受付期間

令和7年8月25日(月)～9月19日(金) 消印有効

2) 出願申請書類請求方法

兵庫県看護協会ホームページ(<https://www.hna.or.jp>)からダウンロードしてください。

3) 出願申請書類

- (1) 様式1 入講願書
- (2) 様式2 履歴書
- (3) 様式3 実務研修報告書 1～5
- (4) 様式4 勤務証明書
- (5) 様式5 推薦書(任意)
- (6) 様式6 認知症看護 事例要約
- (7) 様式7 審査票
- (8) 様式8 入講審査料銀行振込控え貼付票
- (9) 看護師免許証の写し(A4縮小コピー)
- (10) レターパックライト(青)(住所・氏名明記) 1通
- (11) 出願申請書類一式確認リスト
- (12) 履修免除申請書(該当者のみ)

4) 出願申請書類の提出方法

品名の欄に「入講審査申請書類」と朱書きし、レターパックプラス（赤）で下記宛先までお送りください。

〒650-0011 神戸市中央区下山手通 5-6-24
公益社団法人 兵庫県看護協会
認知症看護認定看護師教育課程（B課程） 入講審査担当

5) 入講審査料

55,000 円（税込）（日本看護協会 会員・非会員問わず）

ゆうちょ銀行の振込取扱票に、出願者の氏名、勤務先及び入講審査料と明記し、次の口座に振り込みのうえ、コピーを様式 8 に貼付してください。

【振込先】 ゆうちょ銀行 口座番号：00950-6-72155
口座名義：公益社団法人 兵庫県看護協会

※ 振込手数料は出願者の負担です。

※ 振替払込請求書兼受領証を領収証とし、原則として新たな領収証は発行しません。

※ 納付後の入講審査料は、原則として返還できません。

6) 出願申請書類の不受理について

出願申請書類の記載不備・不足がある場合は、出願申請書類を受理できません。 また、出願申請書類の記載不備の有無に関わらず、審査資格を満たさない場合も、出願申請書類は受理できません。

7) 入講審査票の送付

提出書類一式を審査し、受験が認められた方に審査票を郵送します。送付予定は入講審査日 2 週間前です。入講審査日 5 日前までに審査票が届かない場合は、ご連絡ください。

8) 履修免除について

当会入講前に特定行為研修を修了した方で、所定の手続きを経て本会が認めた場合には、教育課程基準カリキュラムの一部を履修したものとみなし、当該科目の履修と併に当該科目の受講料を免除します。

4. 入講審査と審査会場

1) 入講審査日及び選考方法

出願書類の内容及び、各試験の成績を総合して入講審査委員会において判定します。

入講審査日(審査会場)	審査内容	科目・時間等	
		専門科目(マークシート方式)	10:00~11:00
	筆記審査	小論文	11:30~12:30
	面接審査	個人面接	13:45~(予定)

※面接審査の時間は、当日指定します。

2) 筆記審査内容

専門科目：認知症看護に関連した知識を問います。

- ・高齢者の特徴について
- ・認知症に関わる保健・医療・福祉制度について
- ・認知症や認知症様の症状をきたす疾患・病態、及び治療・ケア・予防について
- ・認知症の人に特有な課題に対する看護についての考えについて など

小論文：自分の考えを論理的に相手に伝える能力を問います。

3) 注意事項

- ・入講審査日の受付時間及び持ち物等は、審査票送付時にご案内します。
- ・面接の終了時間は17時頃を予定しています。
- ・天候等の影響により、審査日を以下に変更する場合があります。

入講審査予備日：令和8年1月10日(土)

- ・発熱や体調不良などの症状がある方の来館はお断りいたします。これを理由とした追試験は行いませんのであらかじめご了承ください。

5. 合格発表

令和 7 年 11 月 12 日 (水) 10:00

審査番号をホームページで公開します。また、令和7年11月17日(月)以降、全員に結果を郵送します。

6. 入講手続き

1) 入講手続き方法は、合格通知時に書類で案内します。

2) 納付金について

公益社団法人兵庫県看護協会 認定看護師教育課程規則により、納付金(入講料及び受講料)は期日までに全額納付です。納入期限は、令和7年12月上旬予定です。

	入講料	受講料(実習料を含む)	合計
日本看護協会会員	55,000 円 (税込)	1,117,600 円 (税込)	1,172,600 円 (税込)
非会員	82,500 円 (税込)	1,769,900 円 (税込)	1,852,400 円 (税込)

※納付金は返還できません。

※通学、実習のための交通・宿泊費、パソコン等の機器・通信費、書籍等の教材費等は自己負担です。

※会員とは、審査日時点で日本看護協会入会手続きが完了し、ナースシップシステム上で確認できる日本看護協会の会員をいい、会員価格となります。

※履修免除が認められた場合の免除される受講料は、本会の受講料等に関する規程に定めるところにより、以下のとおりです。

科目	日本看護協会会員・非会員
共通科目	21,320 円 (税込)
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	55,000 円 (税込)
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	82,500 円 (税込)

3) 奨学金制度のご案内

日本看護協会では、認定看護師教育課程の受講者に対して奨学金制度を設けています。手続き等の詳細は日本看護協会ホームページを参照してください。

日本看護協会ホーム > 看護職の皆さま > 奨学金・助成金等、その他情報 > 奨学金制度

7. 入講審査情報開示について

入講審査受験者を対象に、入講審査の個人の得点を開示します。開示方法等詳細は、可否通知時に文書で案内します。

日本看護協会 認定看護師教育基準カリキュラム（認知症看護分野）

1. 目的

- 1) 認知症看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践する能力を育成する。
- 2) 認知症看護分野において、看護実践を通して看護職に対して指導を行える能力を育成する。
- 3) 認知症看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- 4) 認知症看護分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

2. 期待される能力

- 1) 高い臨床推論力と病態判断力に基づいて、認知機能障害及び身体疾患の合併による影響をアセスメントし、治療的援助を含む健康管理を行うことができる。
- 2) 認知症の発症からエンドオブライフまで、住み慣れた地域あるいは在宅で生活を継続できるよう、症状マネジメント及び生活機能の評価と支援、家族支援を行うことができる。
- 3) 認知症の人がもてる力を発揮できるよう生活・療養環境を調整することができる。
- 4) 認知症の人の権利を擁護し、あらゆる場において認知症の人の意思が適切に反映されるよう、意思決定能力の評価、人的・物理的環境の整備、認知機能に応じた配慮ができる。
- 5) 地域包括ケアシステムにおいて、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしてケアサービス推進の役割を果たすことができる。
- 6) 認知症看護の実践を通して役割モデルを示し、看護職への指導を行うことができる。
- 7) 認知症看護分野において、看護職等に対し、相談対応・支援を行うことができる。

3. コアとなる知識・技術

- 1) 認知機能障害及び身体症状をアセスメントし、認知症の行動・心理症状（BPSD）及びせん妄の予防と緩和を含めた症状マネジメントができる知識・技術
- 2) 認知症の病期に応じたコミュニケーション障害に対して、適切なコミュニケーション手段を提案できる知識・技術
- 3) 認知症の人の特性を踏まえた意思決定支援ができる知識・技術
- 4) 認知症に関わる保健医療福祉制度に精通し、多職種や市町村等と連携し、協働できる知識・技術
- 5) 生活機能の評価し、認知症の人の生活拡充に向けた支援及び生活・療養環境調整ができる知識・技術
- 6) 介護状況と家族関係をアセスメントし、認知症の人の家族への心理的・社会的支援ができる知識・技術
- 7) 身体所見等から病態を判断し、抗けいれん剤の臨時的投与、抗精神病薬の臨時的投与及び抗不安薬の臨時的投与ができる知識・技術

兵庫県看護協会 認知症看護認定看護師教育課程 概要

1. 教育理念

兵庫県看護協会は、保健・医療・福祉のニーズの多様化、複雑化に柔軟に対応し、質の高い看護を提供できるよう、看護職の生涯にわたる学習を支援し、専門職としての自覚と誇りが持てる人材を育成する。

2. 認定看護師教育課程B課程教育理念

高度専門化する保健・医療・福祉の現場において、対象者の生命を守り、生活の質を高めることに貢献するため、あらゆる場で看護を必要とする対象に特定領域に関連した科学的根拠に基づき、熟練した看護技術を提供できる、水準の高い看護ケアの実践者を育成する。

3. 認定看護師教育課程B課程教育目的

- 1) 看護専門職業人として、自己の責任において継続的に研鑽し、変化する医療や社会のニーズに対応できる能力を養う。
- 2) 看護専門職として地域から急性期病院のあらゆる場において、高い臨床推論力と病態判断力に基づいて、対象を全人的に捉える能力を養う。
- 3) 多職種と協働し、チーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を高める。
- 4) 看護専門職業人として質の高いサービスを提供するために、ネットワークを構築し活用できる能力を養う。

4. 定員・受講期間

定 員 : 20名

受講期間 : 1年 集中開講

5. 年間スケジュール

令和8年				令和9年	
4月	5～7月中旬	7月下旬～10月頃	11～12月	1～2月	3月
開講式	共通科目 (eラーニング) 自宅・職場	専門科目・特定行為区分別科目 講義・演習 集合研修	臨地実習	統合演習 修了試験	修了式

- 1) eラーニング期間中に、共通科目の演習や筆記試験のため、3日間程度の登校日が、3回程度あります。
- 2) 実習施設（認定看護分野）は、近畿圏内の施設を予定していますが、遠方の施設も含まれています。
- 3) 特定行為研修の臨地実習について

継続した指導医の指導のもと、教育課程修了後も特定行為の実践が安全に行われるよう、受講者の所属施設（同じ法人施設も可）で実習を行います。

6. 教育基準カリキュラム・授業時間

1) 教科目及び時間数

800 時間 （みなし時間で表記 ※45 分を 1 時間）

共通科目 380 時間		認知症看護専門分野 195 時間	
臨床病態生理学	40	認知症看護概論	30
臨床推論	45	認知症の病態生理・臨床診断・治療	45
臨床推論 医療面接	15	認知症看護における倫理	15
フィジカルアセスメント：基礎	30	認知症の人とのコミュニケーション	15
フィジカルアセスメント：応用	30	認知症の人のケアマネジメント	45
臨床薬理学：薬物動態	15	認知症の人の生活機能の評価と支援	30
臨床薬理学：薬理作用	15	認知症の人の家族支援	15
臨床薬理学：薬物治療・管理	30		
疾病・臨床病態概論	40	特定行為研修区分別科目 60 時間	
疾病・臨床病態概論：状態別	15	栄養および水分管理に係る薬剤投与関連	23
医療安全学：医療倫理	15	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	37
医療安全学：医療安全管理	15	※教育外カリキュラム含む	
チーム医療論（特定行為実践）	15	実習/演習 165 時間	
特定行為実践	15	統合実習	15
指導	15	臨地実習	150
相談	15	※特定行為研修実習は別途実習期間があります	
看護管理	15		

2) 授業形態

- ① 講義・演習・臨地実習は、原則、土日祝日を除く週 5 日（月～金）を基本としています。
- ② 共通科目と特定行為研修区分別科目の一部は e ラーニングで履修します。

7. 修了要件

- 1) 各教科目の履修すべき時間数の 5 分の 4 以上の出席がある。特定行為研修に係る科目については全て出席していること。
- 2) 所定の科目を履修し、試験に合格していること。
- 3) 修了試験に合格していること。

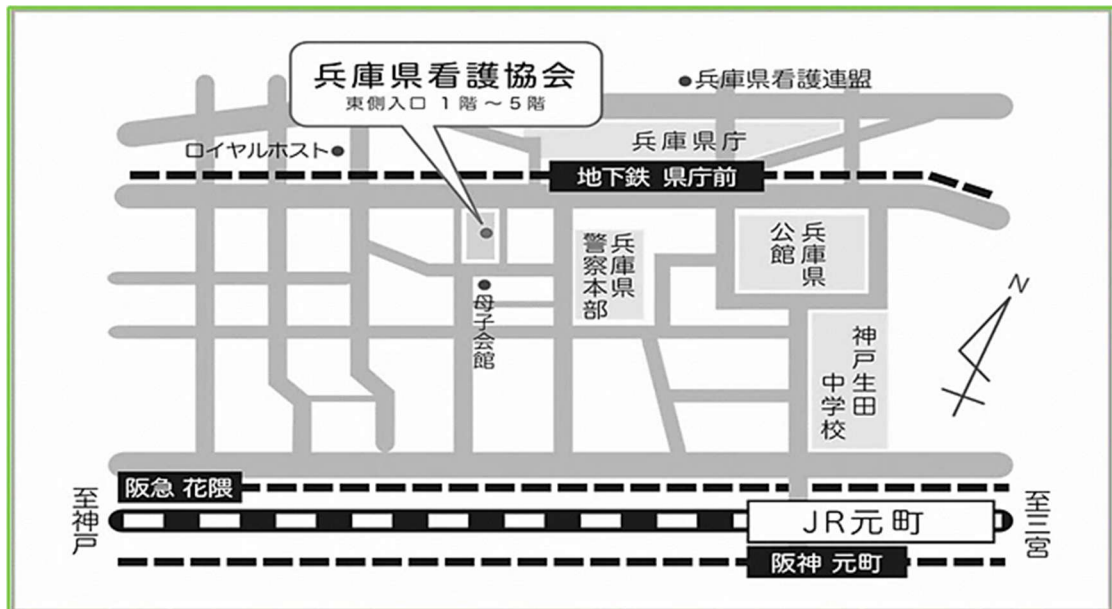
審査会場案内・問合わせ先

1. 審査会場所在地

公益社団法人 兵庫県看護協会 会館
〒650-0011 神戸市中央区下山手通5丁目6番24号

2. 交通アクセス

[神戸市営地下鉄] 県庁前駅 西出口4より徒歩2分
[JR] 元町駅 西出口より山手方面へ徒歩8分
[私鉄] 阪神元町駅西出口より山手方面へ徒歩8分
阪急花隈駅東口より山手方面へ徒歩10分



3. 問合わせ先

兵庫県看護協会 認知症看護認定看護師教育課程（B課程） 入講審査担当
電話 078-351-2920